

伝統芸能を身近に！お能の授業づくり講座

お能は日本で最初に無形文化遺産に登録された伝統芸能です。和歌山は、能「道成寺」の舞台（日高川町）であり、紀州徳川家独自の演目があるなど、実は能と縁深い土地です。けれども、能は「ゆっくり」「静か」「難解」などのイメージから、授業で扱うのは難しいと思いませんか…？

そこで本講座では、お能の教材化と授業づくりについて探るとともに、和歌山の能楽師である小林慶三先生をお招きして実際にお能を体験しながら学びます。お能は、知れば知るほど、やればやるほど、誰にとっても親しみやすくとても美しい芸能です。一緒にお能の魅力に迫ってみませんか。

日 時： 平成 28 年 10 月 22 日（土） 13:00～16:30

会 場： 和歌山大学教育学部 音楽棟および栄谷会館

対象者： 小・中学校、特別支援学校教員、お能の授業作りに関心のある方

定 員： 15 名（先着順）

参加費： 無料

持ち物： 白い靴下または足袋、筆記用具。当日は、動きやすい服装でお越し下さい

内 容： 第 1 部「お能の授業作りのためのミニ講座」（13:00～ 音楽棟 101 室）

演目のあらすじの理解や題材全体の構成や導入のポイントなどについて考えます。

小学校低・中学年、特別支援学校：「老松」

小学校高学年以上：「玄象」

※演目については変更する場合がございます。

担当：上野智子 菅 道子 山崎由可里（和歌山大学教育学部）

第 2 部「能楽師による能楽体験セミナー」（14:30～ 栄谷会館 和室）

能の謡いやお仕舞を実際に体験しながら学びましょう！

講師：観世流シテ方 小林慶三先生（重要無形文化財能楽保持者）



申込方法／申込先（申込締切 10月19日（水））

①氏名、②ご住所、③勤務先（教員のみ）、④日中連絡のつく電話番号 をご記入の上、
下記のメールまたは Fax でお申込下さい。

メール：kan@center.wakayama-u.ac.jp Fax：073-457-7498（菅 道子研究室）

問い合わせ先：090-9543-5997（菅）



